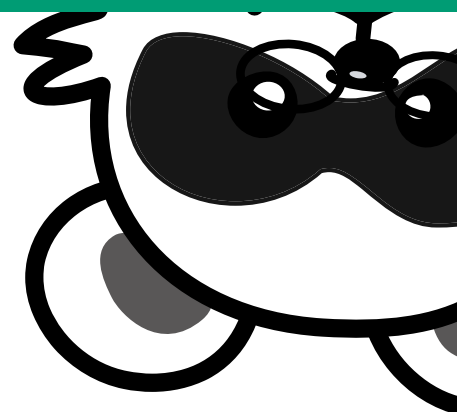


第2期中原区区民会議

中間報告書
(平成20年度)



中原区区民会議
平成21年3月

平成20年度中原区区民会議中間報告書の発行によせて

平成20年度から第2期目を迎え新たな体制で進めてまいりました中原区区民会議は1年間の審議と地域の取り組み内容を報告する中間報告書を取りまとめさせていただくことになりました。

中原区は、川崎市の中でも最も人口が多い区で、今も人口が増え続けています。私たち20名の区民会議委員は、22万人を超える区民の皆様の期待や責任を負っているということを常に考えながら、地域の課題をどうすれば解決できるかということについて議論を行ってまいりました。

第2期中原区区民会議の1年目にあたる平成20年度は「地域で取り組む放置自転車問題」「これからの地域コミュニティづくりを考える」の2つのテーマについて、課題解決に向けた取り組みを幅広い視点から検討してまいりました。検討にあたっては、新たな専門部会である課題調査部会を設置して審議の充実化を図りました。また、もうひとつの新たな取り組みとして、広報誌『なかはら区民会議だより』を創刊して区民会議の審議や取り組み内容を地域の多くの方々に広く知ってもらおうよう努めました。

区民会議において最も重要なことは、私たち委員が、区民会議で話し合った内容を地域でどのように実践していくか、また、地域の皆さまにどのように伝え、広めていくかということであると思います。現在、2年間の任期の中間点ではありますが、すでに、区民会議委員と地域の皆様の御尽力により区民会議をきっかけにした地域での取り組みが始まっています。

この中間報告後、任期2年目となる平成21年度も引き続き地域の課題解決に向けた検討と取り組みを行い、私たちが暮らすこの中原区がより住みやすく笑顔があふれるまちになりますように、皆様とともに活動してまいります。

平成21年3月31日

第2期中原区区民会議委員長

藤枝 重之